

北海道自然史研究会 2013 年度総会議案

2014 年 2 月 23 日 事務局・役員会

(1) 会計報告・予算計画

2012年度会計報告

収入	支出
前年からの繰越 88,493	旅費交通費 0
寄付金 0	原稿料 33,630
道新原稿料 300,000	会場費等 0
大会参加費 32,700	印刷編集費
助成金 600,000	ウェブ管理費 5,000
口座利子 70	消耗品費
	翌年への繰越 982,633
合計 1,021,263	合計 1,021,263

※2回の大会は会場費はかかっていない。役員会も単独では開催していないため、旅費の支払いはない。助成金で出版する書籍の印刷費とウェブ整備費の支払いは、次年度に繰り入れる。

上記の通り報告いたします。事務局 渡辺 修 ㊟
上記の通り相違ありません。会計監査 山崎真実 ㊟
内藤華子 ㊟

2013年度会計報告（見込み）

収入	支出
前年からの繰越 982,633	旅費交通費 0
寄付金 0	原稿料 96,940
道新原稿料 260,000	会場費等 5,700
大会参加費 25,000	印刷編集費 1,047,000
助成金 260,000	ウェブ管理費 5,000
口座利子 28	ウェブ整備費 100,000
	消耗品費・送料 27,800
	翌年への繰越 245,221
合計 1,527,661	合計 1,527,661

※助成金の残金と、印刷費・送料などの清算を行なう。

上記の通り報告いたします。事務局 渡辺 修 ㊟
上記の通り相違ありません。会計監査 山崎真実 ㊟
内藤華子 ㊟

- ・2012 年度に助成金による事業が完了しなかったため、2013 年度に繰り越した。両年度について示した。
- ・道新夕刊の連載原稿料は、一部を除いて寄付された形となっている。
- ・来年度は、助成金事業で出版した書籍の販売を見込んでいる。

2014年度予算計画

収入	支出
前年からの繰越 245,221	旅費交通費 40,000
寄付等 10,000	原稿料支払い 100,940
道新原稿料 250,000	会場費 10,000
大会参加費 20,000	消耗品費・送料 55,000
書籍販売益 350,000	ウェブ管理費 25,000
	予備費 644,281
合計 875,221	合計 875,221

※書籍販売は3500円×100部、道新原稿料は25本の見込み。ウェブ管理費は外部委託分含む。

(2) 来年度の研究大会について

- ・2014 年度の大会については、帯広百年記念館での開催の提案があった(2015 年 2-3 月)。また、これと合わせて 8-9 月に浦幌での巡検を検討する。
- ・なお 2015 年度については、改装中の札幌・北海道開拓記念館での開催を検討している(2016 年 2-3 月)。

年度	日時	開催地
2009年度	2010年02月	札幌・博物館センター
2010年度	2011年03月	札幌・道庁赤レンガ庁舎
2011年度	2012年05月	石狩・石狩市民図書館
2012年度	2013年02月	札幌・北大総合博物館
2013年度	2014年02月	札幌・博物館センター

(3) 役員の変更について

- ・現役員が今年度で任期を迎えるため、改選する。
- ・会長・副会長および理事については再任を提案する。
- ・新たな理事として、宇仁義和氏(東農大/網走)・徳田龍弘氏(ばいかだ/札幌)を提案する。

会則より/第7条 役員会は、会長、副会長、理事、事務局長、事務局次長をもって構成する。

第9条 この会の役員は、総会において選出する。

第10条 役員は任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2012年度役員（任期 2012/4/1~2014/3/31）

役職	担当	氏名	所属等
会長		古沢 仁	札幌市博物館活動センター
副会長	大会	大原昌宏	北海道大学総合博物館
理事		小宮山英重	野生鮭研究所
理事		齋藤和範	旭川大学地域研究所
理事	大会	持田 誠	帯広百年記念館
理事	大会	志賀健司	いしかり砂丘の風資料館
理事		川辺百樹	ひがし大雪博物館
理事		堀 繁久	北海道開拓記念館
理事		水島未記	北海道開拓記念館
理事		栗原憲一	三笠市立博物館
監事	監査	山崎真実	札幌市博物館活動センター
監事	監査	内藤華子	石狩海浜植物保護センター
顧問		保田信紀	大雪山自然史研究所

(4) 会員数等の動向について

現時点での会員は 197 名、今年度の新規化委員は 25 名となっている。
博物館等施設の職員以外の会員が半数以上となっている。

施設	79	1道南	3
大学等	24	2道央	19
高校等	4	3石狩	93
学生	26	4空知	13
民間	63	5胆日	12
		6十勝	9
		7根釧	15
		8北網	13
		9道北	15
		道外	4

(5) 助成金を受けた「大雪山昆虫誌」編集・出版の進捗について

- ・2012年度前田一步園財団の助成を受ける(86万円)。2013年3月発行の予定だったが、諸事情により遅れて、2014年3月の発行を目指してデータの整備・編集を進めている。
- ・当初よりページ数は増えて500ページ近くなる予定。
- ・膨大な昆虫文献データをデータベースに移し変えており、データでもファイル提供・公開する予定。

データ総数 71,856 件、記載種数 6,545 種、文献数 2,296、データ地点数 686

	ページ数	当初原稿
カラー口絵	12	20
はじめに・目次	2	
大雪山の自然環境	7	8
大雪山昆虫研究史	16	19
大雪山の昆虫相	14	13
大雪山産希少種リスト	3	9
		10
大雪山産昆虫目録	340	944
大雪山関係昆虫文献目録	42	66
学名索引	28	93
和名索引	28	143
おわりに	2	
	498	1,325

(6) 研究報告アーカイブ、新サイトについて

- ・研究報告アーカイブの管理などを容易にするために、新しいサイト・システムに移行した。今後はこのサイトでの運用を進める。

<http://www.nh-hokkaido.jp/>

- ・現在一部作業中だが、2600点余の論文のPDFを掲載中。
- ・すでにスキャン済み文献も2000点程度あり、今後許諾とデータの追加を進める。

区分	雑誌名	論文数	過去	現掲載
4,840	426	2,663		
博物	えりも研究-えりも町郷土資料館	31	28	28
博物	上士幌町ひがし大雪山博物館研究報告	235	27	99
博物	知床博物館研究報告(しれとこ資料館報告)	255	85	120
博物	帯広百年記念館紀要	109	38	109
博物	釧路市立博物館紀要(釧路市立郷土博物館紀要)	162	79	162
博物	石狩浜海浜植物保護センター調査研究報告	8	8	8
博物	北見郷土博物館紀要	6	0	6
博物	層雲峡ビジターセンター研究報告(層雲峡博物館研究報告)	99	0	99
植物	善多尼阿	283	73	224
植物	北方山草	44	44	44
全般	調査館通信	189	44	44
全般	北海道の自然	946		923
全般	北海道自然保護協会誌NG	150		150
地域	野幌研究	18		18
教育	生物研究集録(旭川西高生物部)	268		268
昆虫	SYLVIGOLAシルビコーラ	380		361
野鳥	野鳥だより/北海道野鳥愛護会	1257		
博物	小樽市総合博物館紀要	121		
博物	標茶町郷土館報告	180		
博物	美幌博物館研究報告	99		

(7) フラワーソン関連調査企画について

- ・北海道新聞・野生生物基金主催のフラワーソンのような市民参加型調査を5年ローテで、さまざまな分野の生き物を対象に実施することを企画している。
- ・既存のハーブソンやザリガニソンを合わせて、研究会で事務局を担当して実施することを来年度以降検討する。

・会員にはイベントへの組織的参加・普及、市民への技術的指導などの面で協力を仰ぎたい。

